

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	利用者様本人がこれまで大切にしてきた馴染みの関係や場所との関係が途切れている。	利用者様の認知症の症状の進行によるが、意向を聞き出したり、こちらで気がついた場合は、馴染みの方に会いに行ったり、行きたい場所へ行く支援をする。	利用者様本人から、会いたい馴染みの人や、行きたい場所を聞き、可能な限り実現に向けて計画し、実現後は継続できるようにする。	6ヶ月
2	35	火災・地震・水害時の地域との協力体制が不明確である。	災害時の避難場所を確定する。	地区内の避難場所の確認や、利用者様の受け入れ先(一時)を探す。	6ヶ月
3	14	同業者と交流する機会がない。	他施設と相互訪問し、職員と交流する。	事業所近くのグループホームへ相互訪問の依頼をする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。